

貸借対照表
令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金(三菱UFJ銀行青山通支店)	8,768,592	8,537,695	230,897
流動資産合計	8,768,592	8,537,695	230,897
2. 固定資産			
基本財産			
(1) 土地	0	0	0
(2) 建物	0	0	0
その他の固定資産			
(1) 株式 (佐藤製薬株式 1,100,000株)	1,100,000,000	1,100,000,000	0
(2) 定期預金(三菱UFJ銀行青山通支店)	100,000,000	100,000,000	0
特定資産			
助成事業準備資金	0	2,000,000	-2,000,000
固定資産合計	1,200,000,000	1,202,000,000	-2,000,000
流動資産合計+固定資産合計	1,208,768,592	1,210,537,695	-1,769,103
II 負債の部			
1. 流動負債			
(該当なし)	0	0	0
2. 固定負債			
(該当なし)	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計(基本財産)	1,200,000,000	1,202,000,000	-2,000,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	8,768,592	9,431,652	-663,060
正味財産合計	1,208,768,592	1,211,431,652	-2,663,060
負債及び正味財産合計	1,208,768,592	1,211,431,652	-2,663,060

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

平成 18 年 1 月 11 日時点での評価額に基づく。その時点での価格は、国税庁の財産評価基本通達の「188-2」(同族株主以外の株主等が取得した株式の評価)の取り扱いを基礎として、その時点で投資利回りを勘案して計算した結果、1 株当り 1,000 円が適正な価格と評価された。

評価人 東京都新宿区西落合 2-13-16

税理士 富山 哲

(2) 固定資産の減価償却について

令和 3 年度における減価償却の対象となる固定資産は所有していない。

(3) 引当金の計上基準について

令和 3 年度における引当金は不要の為、計上していない。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金、未払い金、未収金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記 3 に記載するとおりである。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2 長期借入金はない。

3 次期繰越収支額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,537,695 円	8,768,592 円
未収金	0 円	0 円
合計	10,537,695 円	8,768,592 円
未払い金	0 円	0 円
次期繰越収支額	10,537,695 円	8,768,592 円